

伊予 Imari 里

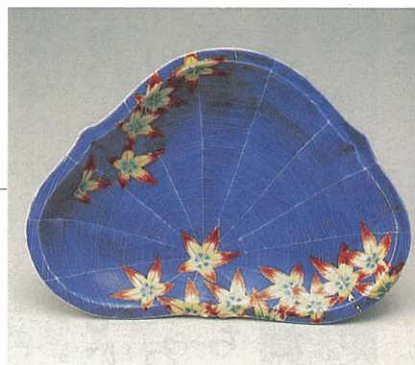
広報 **11** NO. 561
2000
(平成12年)



(祭りだ！ 祭りだ！ トンテントンだ！ 10月22日～24日)

色絵蜘蛛巣紅葉文変形皿

鍋島 1650年代後半～1660年代前半
高さ 3.9 口径12.5～17.2 底径 6.2～9.8cm



今 月 の 主 な 内 容	特集 祭り	2
	パブリックインフォメーション	10
	教育と文化	13
	みんなの広場	14
	ほがらかページ	16
	ほくの学校わたしの学校	17
	スポーツ	18
	くらしのチャンネル	20
	お便り	22



そこには受け継がれて行く
何かがある

秋、それは感謝のとき。

いにしえに人は、海の神、山の神への感謝の気持ちを舞や踊りで表わし、それがいつしか祭りとなった。

時は移り、自然とともにあった人々の生活も様変わりし、自然への感謝の気持ちは、だんだん希薄となってきた。

でも人々は、祭りを守り、育ててきた。

そこには、先人たちから受け継ぎ、また次の世代に受け継がれて行く何かがある。



本番を間近に控え、練習にも熱が入る。大勢の大人たちが、笛、鉦、地ばやしなどを奏でながら、子どもたちの姿をじっと見守っている

じいさんが、親父が 見守っている

おやじ

佐賀県重要無形文化財
ふまねき
府招の浮立
ふりゅう



バチの振り方にも細かい指示が飛ぶ

太鼓のバチの振り方や、踊りの動作に対する、大人たちからの細かい指示。それにじっと聞き入る子どもたち。府招上公民館では、きょうも遅くまで練習が続く。

夏休み前の7月から、毎年浮立の練習が始まる。始めは、遊び半分という感じの子どもたちの表情は、だんだん祭りの雰囲気盛り上がりつつくるこのころになると、真剣そのものになってくる。

子どもたちの指導にあたる松尾清美さん（府招上）は「小学校に上がるぐらいのころから、じいさんや親父に連れられて、練習に参加していました。昔は今より、ずっと子どもの数が多くて、なかなか手をかけて教えてもらえませんでした。だから、家に帰って柱をたたいて練習したものです」と当時のようすを語る。

激しい口調で指示が飛ぶ。自分の子どもであろうが、人の子ともであろうが分け隔てなく、厳しく指導し

てきたからこそ生まれる、自信の表われか。
だんだん激しくなるリズム、掛け声に、親、子、孫、いや地域のみんなの気持ち一つになっていく。同じ地域に生まれ、育ったものどうしだけが感じられる連帯感。
祭りによって、われわれが忘れかけている地域の「繋がり」、友だちや先輩、後輩との関係、それと何よりも強い「親子の絆」、これが子どもたちの心につし芽生え、育っていく。

一年一年違う子ども の姿に感激します

「子どもが演じている姿に、一年一年成長があります。これを見ると親として感激です。自分の親も、こういう気持ちでわたしの姿を見ていたのかなと、今さらながら思います。浮立を継承していくことが、村づくりにつながっていくと、わたしは思っています」



練習を終えて、ホッとした表情で話す松尾清美さんと晋輔くん親子

失った時間より得たものは大きい



懸命に笛を吹く地区の人たち

10月9日、青幡神社（東山代町里）の秋の祭礼の日。20年ぶりに『大久保浮立』の奉納が復活した。

演者たちの誇らしげな顔。それを見守る地区の長老たちの感極まった顔。神社の境内は、浮立の終了とともに歓声に包まれた。

八百年の伝統を誇ると地区では言われる『大久保浮立』。先人たちから受け継いだ無形の伝統が、いつしか途絶えたまま20年。演じる人が集まるか。保存に要する経費がねん出できるか。いろいろな問題を抱えながらも、大久保区は立ち上がった。

笛の指導をしてきた森田 繁さんは「市の補助を受けて、復活のためのスタートをきったのは、7、8年前になります。浮立の命は笛です。これが、途絶えないようにと必死でした。以前、わたしたちを指導してくれた先輩諸氏は一人、二人といな

くなり練習は苦勞しました。でも今日の日を迎えられて、努力したかいがありました」と感慨深げに語る。

また、大久保区の区長田口徳四さんは「20年間の空白を埋めることができ最高感激です。地区のみんなが、大人から子どもまで夜遅くまでがんばってくれたおかげです。これをぜひ後世に伝えていきたいと思っています。郷土芸能は未来への遺産です」と感無量の表情。

この日の経験は、みんなの心にとのよう刻まれたのだろうか。

練習のために失われた時間より、きつとその中で得た、地域の『繋が』『絆』は大きいものがある。

こういう経験は心の中に一生残ります

「わたしの実家は、山代町浦之崎ですが、自分が子どものころ経験した浮立を、今でも覚えています。こういう経験は心の中に一生残ります。子どもといっしょに浮立の練習ができてよかったですと思います」



感想を語ってくれた、日浦春美さんと、美穂ちゃん、真輝くん親子



演技のあい間にほっとした表情を見せる子どもたち。この日の経験は、この子どもたちの心にとのよう刻みこまれたのだろうか

復活を遂げる 無形の伝統

大久保の浮立

一生に一度

この瞬間だけ

トントン祭り 巫女の舞



※注1

10月21日、日没を期して行われた御輿遷霊祭で舞う少女たち。漆黒の闇に浮かぶ彼女たちの姿は厳かで、可憐だ



本を落とすまいと必死に舞う少女たち

雅楽「豊栄の舞」が静かに流れる中、少女たちは真剣に舞う。

いつもの楽しくおしゃべりしたり、笑ったりする表情とは違い、少し大人びた感じがする。気持ちを集めるだけで、こうも違う表情を見せるものなのか。

ここは、伊萬里神社の社務所の一室。9月の初めから練習が始まった、トントン祭り祭りを彩る「巫女の舞」は、本番を間近に控え、だんだん緊張感が増してくる。この日は、みんなの動作が雑にならないようにと、本を頭の上に乗せての練習。

時々バサツ、バサツと落ちる本に、少女たちは、くやしそうな表情を見せる。でも何とか落とすまいと必死に舞う姿は、時の経過とともに優雅なものになり、その表情には、見るものをハッとさせる美しさが漂う。

舞の指導をしてきた伊萬里神社の加志田浩一さんは「神への感謝と

もに、古来から日本人が持っている優雅さを、舞で表現できるように指導してきました。彼女たちには無理を強いたかもしれないが、よくがんばってくれました」と語る。

この舞は、トントン祭りのお供の少女が舞う。今年の担当は松島町と伊万里町川北地区。4年に一度なので、次の時には中学校を卒業してしまう彼女たちにとってこの瞬間は、言わば一生に一度しか味わえない。

この舞を舞った経験は、彼女たちの心にどのように刻まれるのだろうか。きつと、自分が親の立場になった時に、子どもたちを見ながら、しみじみ思い出すことだろう。

目に見えぬ何かがある機会を与えてくれた

「わが子ながら見ていて感動しました。きつと大きくなった時に、このことを思い出すことでしょうか。娘から出たいと言いつつ出たことですが、目に見えぬ何かがある、この子にこのような機会を与えてくれたような気がします」



感想を語ってくれた、吉富美和子さん(右、上黒尾町)と淑玲さん親子

※注1 御輿遷霊祭…伊萬里神社の神々の分霊が、神社本殿から御輿へ遷る神事
 ※注2 お供町……神仕えの町の総称で『白御輿』『赤御輿』の巡行に奉仕する。伊萬里神社の氏子町で構成され、4年に一度回ってくる

伊万里に生まれて 伊万里に育つ

トントン祭り

お供の笛



子どもたちの笛に導かれ『白御輿』『赤御輿』が練り歩き、各町内を清めて回る



真剣な表情を見せる子どもたち

4年に一度のお供町。トントン祭り^{※注1}の出番町を、2年後に控えた年に回ってくる。

けんか祭りの異名をとるトントン祭りは、合戦を行う団車、荒御輿^{あらかみこし}がとかく注目されがちだが、もともと本御輿^{ほんみこし}と呼ばれているように、お供町が仕える『白御輿』『赤御輿』が祭りの中心だ。祭りの期間中、伊万里神社の氏子たちが住む各町内を練り歩き、罪・けがれを清めて回る。子どもたちが笛を吹き、大人たちが御輿を引きながら後に続く。

今年のお供町となる松島町と伊万里町川北地区では、お供の笛の練習が今日も行われている。

笛が奏でる曲は、雅楽『越天楽』。一生懸命に楽譜を見ながら吹く姿は真剣そのもの。その表情と、笛が奏でる繊細な音色は、われわれが心の奥深くに持っている『何か』に響き、心清められる感じがする。

笛の指導をする川久保泰子さん



感想を語ってくれた、坂本徳治さん（左、松島町）とちひろさん親子

近所の子どもたちと ふれあえる

「わたしが小さいころは、お供も男だけでした。今では子どもの数が減り、女の子も参加できるようになりましたが、自分の子どもとだけでなく、近所の子どもたちとも、ふれあえるのが祭りのいいところですね」

（松島子ども会会長）は「子どもたちにとっては、笛を吹きながら練り歩くのは、苦痛に感じるかも知れませんが、でもたくさんの人に見られながら、自分もこの祭りの一員として参加したという満足感はあると思います。せっかく伊万里に生まれたなら、その伝統にふれて、自分は伊万里っ子なんだと強く感じてもらいたい」と語る。

いっしょに祭りに参加して、ゆっくり親と過ごす。近所のおじさん、お兄さんとゆっくり話す。その時間、空間は子どもたちにとって、きつと貴重な体験となるだろう。

あと2年後にやってくる、トントンの出番が待ち遠しくなる。

注1 出番町……荒御輿、団車を担ぎ、合戦をつかさどる町の総称。伊万里神社の氏子町で構成され、4年に一度回ってくる

祭りの心意気が 子どもたちに伝わる

トン、テン、トンと『道行太鼓』の音が響く。
※注1



太鼓の音が夜遅くまで響く

今年の出番町である新天町、本町、伊万里町川南地区では、地区内の小学生を集めて太鼓の練習が行われている。
道行太鼓は、出番町の子どもたち、それも小学生だけに任される。この太鼓に合わせて、担ぎ手たちから「アライイトナ」と掛け声が掛けられ、みんなの士気を鼓舞する。それだけに祭りの中でも重要な役割だ。

最初は心もとない感じだった太鼓の音は、練習を経ていくごとに力強くなる。一人ひとりバチを握り、懸命な表情で太鼓に向かう姿はなかなか漂々しい。

子どもたちを指導する宮園良渡さん（東新町、東軍けんか大将）は



感想を語ってくれた、大木義朗さん（右、新天町）と章太郎くん親子

「自分の子どもが、太鼓を打つ時はヒヤヒヤしましたが、その姿をあらためて見て、大きくなったものだとつくづく思いました。自分が、親に連れられて祭りに出ていたころを、つい思い出してしまいました」

子どもの姿に自分の姿が重なる

「心猛り、血たぎる。この祭りのそんな心意気を、子どもたちに伝えたい。この中から、明日の祭りを支える、りっぱな喧嘩太鼓打ちが育ってくれることを願っています」と語る。
この練習を終えると、みんなから一人前の太鼓打ちと認められることになる。
子どもたちは祭りの当日、太鼓のバチを大事に懐に納めて、自分が打つ順番を待つ。祭りの一員として認められたうれしさと、責任をまっとうしようという決意の表われか。
いつか、自分が喧嘩太鼓を打つ日を夢見て、ここに『伊万里男』が誕生する

いつか自分も

喧嘩太鼓を

トンテントン祭り

道行太鼓



大勢の大人たちに担がれて、道行太鼓を打つ子どもたち。祭りに対する大人たちの思いが、いつしか子どもたちに伝わっていく

注1 道行太鼓…次の合戦場所へと町内を練り歩く時に打つ太鼓。その打ち鳴らす音が、トン、テン、トンと聞こえることから、祭りの語源になったと言われている

注2 喧嘩太鼓…合戦の時に打ち鳴らす太鼓で、仕掛、せり、乱れ、引き、追い太鼓の五つの打ち方がある

それを見守る人がいる。

かみ祭りだ!



(10月16日、黒川くんち)



煌びやか



(10月14日、波多津の鯛やま)



(10月8日、府招の浮立)



演じる人がいる。

これ



(10月24日、伊万里トントン祭り)



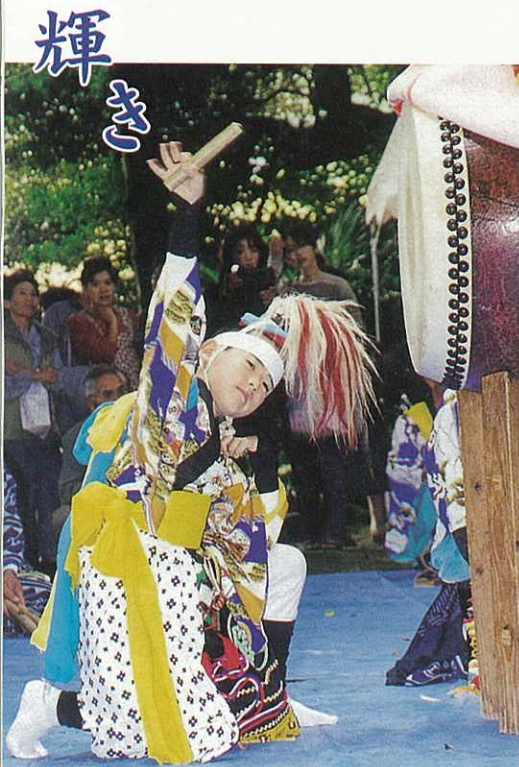
(10月9日、楠久津の鯛やま)



(10月14日、波多津の鯛やま)



(10月23日、吉田の浮立)



(10月8日、府招の浮立)



(10月9日、楠久の浮立)



(10月9日、大久保の浮立)

われらは

伊万里応援団



前列左から（桑野さん、陣内参議院議員、川本市長、保利衆議院議員、松尾さん）第2列左から（高島さん、川原さん）第3列左から（中倉さん、前田さん、梅崎さん、松本さん、川崎県東京事務所長、森田さん、池田さん、荒木さん、西山さん、早田さん、佐々木さん）

伊万里大使の皆さん（敬称略）

氏名	所属と役職
田中 實	日新製鋼株式会社 代表取締役会長兼社長
梅崎 哲雄	関東電子株式会社 代表取締役社長
中倉 義昭	水道機工株式会社 取締役社長
荒木 千寿	岩崎電気株式会社 取締役社長
西山 俊輔	大成建設株式会社 建設営業本部課長
桑野 扶美雄	JALインフォテック株式会社 代表取締役会長
早田 一人	旭硝子株式会社 エネルギー・化成品グループリーダー
森田 昌昭	森田昌昭法律事務所 辯護士
佐々木 豊成	金融庁 銀行第一課長
前田 正孝	運輸省 第二港湾建設局長
田口 悟	東京郵便局長
松尾 實	東京佐賀県人会 常務理事
松本 一	ふるさと伊万里大川町眉山会 会長
池田 小二郎	三成印刷株式会社 代表取締役会長
川原 和子	富士同窓会関東支部 副支部長
高島 須磨子	東京佐賀県人会 事務局次長

伊万里フェアと名うった『ふるさと伊万里応援団』の発足式が、9月27日、地元選出の保利耕輔衆議院議員、岩永浩美参議院議員、陣内孝雄参議院議員を迎え、東京都千代田区でありました。

これは、豊かな自然や文化、産業など、伊万里の魅力を広くアピールし、企業誘致などにつなげるために結成されたもので、中央で活躍する市出身者や縁故者を『伊万里大使』として委嘱したものです。

この日は、川本市長が、市出身の、企業や官庁の要職者、東京佐賀県人会のメンバーなど16人に対し、一人ひとりに委嘱状を交付。伊万里焼など

の写真をあしらった、大使の名刺もあわせて渡しました。市長は、この応援団の発足



あいさつする川本市長

にあたり「経済を取り巻く状況は、いろいろと厳しいものがありますが、ふるさとのためにぜひご支援ください」とあいさつしました。

ふるさとのために

お役にたいたい

これを受けて参加者は「故郷を離れて、がむしゃらにやってきましたが、何かしらふるさとのために役に立ちたいと考えていました。この機会に、大いに伊万里をPRしたいと思います」などと話していました。

会場には、伊万里トンテントンなどの観光ポスターやパ

ンフレット、伊万里梨、地ビールなどの物産が並べられ、任命された大使たちは、懐かしい故郷のことを伊万里弁で語り合っていました。

経済不況が叫ばれるなか、本市では、伊万里港のコンテナ定期航路の開設や、伊万里湾大橋の建設など、産業基盤の整備が着実に進められています。

また、2002年には、黒澤明記念館の本館が建設される予定で、『秘窯の里』大川内山とともに観光面での誘客も期待されています。

市は、このような『伊万里の良さ』を、首都圏を中心に大使に広くアピールしてもらい、企業誘致などにつなげたいと考えています。

大使の任期は2年。今後は、大使間の相互交流や情報交換を行い、企業や各業界の動向など、企業情報の提供と伊万里のPRに取り組んでもらいます。

また、市はこれから、関西地区や福岡地区での応援団づくりを計画中で、この支援体制を全国的なものにしていく予定です。



伊万里の現状についての説明を受ける大使の皆さん



会場には、伊万里を代表する物産などが飾られた

(株)サニックスが

建設計画を辞退

(株)サニックス(本社・福岡市)は、伊万里市に計画していた廃プラスチックを利用した発電所の建設を辞退したいと発表しました。

9月21日、同社社長の名代が市役所を訪れ、川本市長に対し、「伊万里市の一部の人の人間性が理解できなかったので、伊万里市での火力発電所建設を辞退させていただきます」との報告をしたものです。

この計画は、今年の5月に、同社が市に対し表明。総事業費100億円を投じ、5万キロワット未満の発電施設を建設するものでした。

市は、同社の計画に対し、環境上の課題や、関係機関との協議などがクリアーできることを前提条件に、受け入れを表明していました。

特に環境面では、会社側へ燃焼実験などの実施を要請し、その結果「世界的にも厳しい規制レベル(0.01グラム)をクリアーでき

る対策が可能」との実験データや説明を受け、市民の安全を第一義に、さらに協議を進めていた段階でした。

一方、「同社の計画は環境へ影響を及ぼす」とした建設反対の住民運動がおこりました。建設の賛否を問う住民投票の制度をつくらうという動きです。

県と市、同社の間で、事業内容や、環境対策を協議していた重要な段階に、そうした運動がおこり、結果的には、住民投票条例の制定を求める請求が出される前に、同社が計画を辞退した形になりました。

これを受けた川本市長は「環境への影響を含め、慎重に事業調査が進められていただけに、こういう結果になってとても残念です。今後、新たな雇用や地域経済発展のため、企業誘致の推進には、最大限努力していきたいと思えます」と話していました。

黒澤明記念館サテライトスタジオ

オープン以来の入館者が 10万人を突破!!



本町名店街にある「黒澤明記念館サテライトスタジオ」の来館者が、10万人を突破しました。これは、昨年7月にオープンして以来、1年3か月での達成です。

見事10万人目の来館者となったのは、東京都三鷹市に住まいの今村博子さん。現在、出版社にお勤めで、仕事の打ち合わせのために伊万里へ来たそうです。この日は、川本市長から花束と、記念のオリジナル扇子を贈られ、意外な出来事に戸惑いながらもニコニコ。

今村さんは「今日は、伊万



幸運を射止めた
今村博子さん

里へこっそり来たつもりだったんですが、アリバイを作ったみたいですね。私は、芸術性の高い黒澤作品の大ファンで、中でも特に「羅生門」が好きです。以前に海外の友人から黒澤映画のビデオを送ってくれと頼まれたこともあるんですよ」とうれしそうに話していました。



黒澤明記念館サテライトスタジオでは、12月24日まで「黒澤明、その素晴らしき日々」映画をめぐる多面的な

第6回特別展 黒澤明 その素晴らしき日々

市教育委員長に いわなが けんいちろう 岩永 憲一良氏が就任



岩永憲一良氏(63)
(立花町西円蔵寺)

田中 照氏の任期満了に伴い、新しい教育委員長に岩永憲一良氏が就任しました。岩永氏は、松浦中学校を振り出しに、伊万里中学校などの教諭を経て、杵西教育事務所長、南波多中学校、伊万里中学校の校長を歴任。教職を38年にわたり勤められ、平成9年3月に退職。その後、平成9年11月から市教育委員に就任されていました。

世界」と題した特別展が開かれています。

これは、黒澤明の多面的な世界を、台本やポスター、写真などを使って紹介するもので、特別展としては6回目の開催となります。

展示されているのは、「影武者」の絵コンテを使用したカンヌ映画祭の公式ポスターや、フランスの雑誌「VOGUE」の表紙を飾った「夢」の絵コンテです。このほか、作家の井上ひさしさんや松本清張さんなど、国内外の著名人との交遊写真や、最もジーンズが似合う人に贈られる「ベストジーニスト賞」の受賞記念楯など、貴重な未公開の品々を含む66点が展示されています。

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で人権問題について話し合ってみましょう。

育てよう愛と人権⑩

オリンピックと人権尊重

2000年シドニーオリンピックは、世界の人々に多くの感動を与え無事終了しました。2000の国や地域が参加したオリンピックを通じて、世界の多くの人が『平和と人権』の大切さを学んだことだろうと思います。

開会式では、オーストラリア大陸の先住民アボリジニ

を尊重し、平和の実現を目指すオリンピック精神が、人権高揚に果たしている功績は、多大なものがあります。

を主題にしたマスゲームが見事に演じられました。また、聖火リレーの最終ランナーは全員が女性で、そのうちの一には車椅子使用者がいて、点火者はアボリジニのC・フリーマンさんが務めました。女性や障害者、少数先住民にスポットライトが当てられていたところに、大きな意義があったと思います。世界の関係者に、勇気と自信を与えてくれました。

朝鮮半島両国の入場行進をはじめ、すべての人々の人権

ところで、今回のオリンピックでの日本女子選手の活躍にくらべ、経済大国と呼ばれる我が国の男女共同参画社会は、世界に遅れをとっているようです。市では都市宣言に向けた準備が、着々と進められています。『男は仕事、女は家庭』というような社会意識や『職場における社会的、経済的不平等』などの課題がまだ残っています。

オリンピックが、世界平和と人権尊重の一里塚になることを心から願っています。
(市社会教育指導員)



二人でおしゃれに音楽会

市民センターの自主事業として『二人でおしゃれに音楽会』と題した公演が、10月8日開かれました。

出演したのは、ジャンルの垣根を越えた幅広いスタイルをこなし、堅苦しいピアノ演奏のイメージを変えたピアニストのHIROSHIさん。そして、宝塚歌劇団で上演され一世を風びした「ベルサイユのばら」の作者で、声楽家の池田理代子さん。

この日の公演ではHIROSHIさんが、演歌風のショパンや、アラビヤ音楽風の『蛙のうた』など、独特のアレンジ曲を軽妙なおしゃべりとともに披露。一方の池田さんは、艶やかなドレスに身を包み、プッチーニのオペラなどを館内に響き渡る美しい声で歌いあげました。

観客は、編曲の妙と美しいソプラノの歌声に、うっとり聞き入っていました。

郷土の文化財

伊万里市の歴史(補足)

南北朝時代と松浦党

伊万里市の中世

鎌倉幕府は後醍醐天皇を中心に、幕府に不満をもつ武士たちによって倒されました。天皇は自ら政治を行いました。これを建武の新政といいます。

(福岡市東区)で菊池勢などの九州武士連合軍と尊氏勢は決戦しました。

建武政権は公家たちに恩賞を厚くしたので、武士たちの不満は高まりました。足利尊氏を中心に、武士たちは反旗をひるがえしました。天皇方の北畠顕家や楠木正成の軍勢に敗れ、尊氏は九州へ逃れました。

連合軍数万、尊氏勢千人余で、尊氏勢が圧倒的に劣勢でした。しかし、合戦中に急に浜風が吹き、菊池中に混乱する中、松浦党が寝返り、尊氏勢に味方しました。尊氏勢は、それに乘じて勝利をおさめました。

建武政権は肥後(熊本県)の菊池武敏に、尊氏の追討を命じます。筑前多々良浜

を敗りました。尊氏が光明天皇を即位させると、後醍醐天皇は奈良県の吉野へ落ちのび、建武の新政は2年で終わりました。京都と吉野に朝廷が並立する南北朝時代(1336年〜1391年)の始まりです。



松浦党の動向が、時代の転換点になったのです。

みんなの 広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
(☎ 23-2111・内線207)



♫ オールディーズに酔うタベ (9月23日)

黒澤久雄さん率いる『黒澤久雄とローガンズ』のコンサートが、黒澤明記念館サテライトスタジオでありました。これは、(財)黒澤明文化振興財団が企画し、実現したものです。当日、同スタジオの1階はコンサート会場に早変わり。会場を埋めた約100人の観客は、黒澤さんやメンバーの軽妙なおしゃべりと、演奏されるオールディーズの名曲の数々に、時の経つのも忘れて聞き入っていました。



🔍 掘り出し物はあったかな? (9月23日)

『生かそう資源』を合言葉に『第5回伊万里リサイクルフェア』が市役所公用車の車庫で開かれました。会場には個人、団体など36のお店が店開き。掘り出し物を見つけようと多くの人たちが訪れ、会場は大盛況でした。



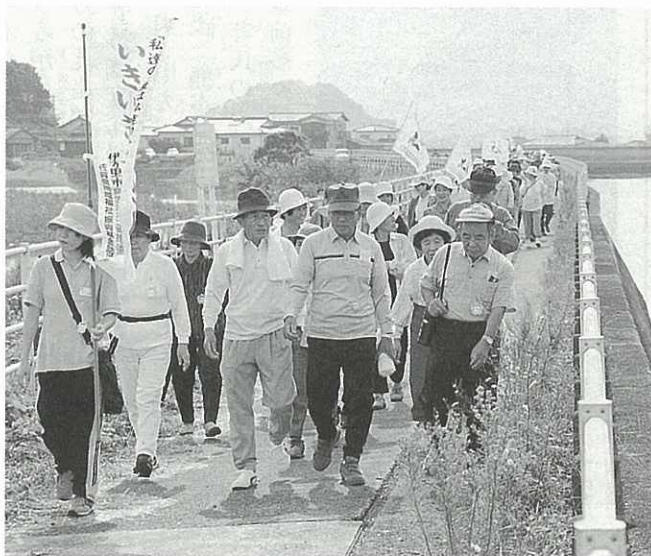
献上された
伊万里焼
色絵黄梅菊紋
紋瓶子

👉 現代の『鍋島』が海峡を渡る (10月13日)

鍋島藩窯秋まつり実行委員会(大川内山)の8人が、韓国のソウル市を訪れ、韓国文化観光部長官金ハンギルさんに焼き物を献上しました。現在の伊万里焼の隆盛が、韓国から伝わった磁器文化を基礎としていることへの感謝のため行われたものです。

👇 ゆっくり自分のペースで歩く (10月7日)

10月1日から7日まで実施された『体力づくり週間』の一環として『いきいき歩きんぐ』がありました。コースは牧島公民館から伊万里湾大橋建設現場近くまでの片道約4キロ。参加者は、伊万里湾をゆっくりと眺めながら、和気あいあいの雰囲気の中で歩いていました。





↑のこった!のこった!のこった! (9月23日)

大川町では『大川町民相撲大会』が、淀姫神社境内でありました。これは、淀姫神社の秋の祭礼に合わせ毎年行われているもので、江戸時代から続くと言われる伝統行事です。会場を訪れた観客は、選手たちの力の入った取り組みに盛んに拍手を送っていました。

⓪なかなか思うように進まないぞ (9月23日)

恒例となった『波多津港まつり』が波多津漁港でありました。会場には、活きのいい海の幸、新鮮な山の幸が勢ぞろい。また会場周辺では、和船による『ろこぎレース大会』も行われ、中には途中で進む方向を見失い転覆する船が出るなど、会場は笑いの渦でした。



⓪交通安全に役立ててください (9月18日)

交通安全を願い、市老人クラブ連合会から市へ、マスコット人形の贈呈がありました。これは、同クラブ会員の手作りによるもので、全部で300個。市では、秋の交通安全県民運動期間中に、道行くドライバーに配り交通安全を呼びかけました。



↑くらしに生かそう!たしかな目 (10月1~7日)

第25回あなたと私の生活展が市民センターを会場に開かれました。確かな知識と情報をテーマに、賢い消費者コーナーや、商品テストコーナー、生活設計コーナーなどの日常生活にかかわる情報展示に、訪れた人たちは熱心に見入っていました。



「地域間競争下の伊万里市の戦略」と題して、まちづくりシンポジウムがありました。これは、佐賀経済同友会などが主催したもので、伊万里地域の優位性や、将来の発展の方向について、活発な意見が交わされました。

基調講演では、九州大学大学院経済学・経営学部の山崎朗さんが「地域の優位性を、意図的にどう磨いていくかが課題」と問題を提起したあと、6人のパネラーによる意見交換が行われました。

この中で、乗田会計事務所所長乗田泰さんは「伊万里には、素材がいろいろあるが、連携のやり方をもう少し考えた方がいいのでは」と語ると、これを受けて川本市長は「伊万里には、磨けば光る原石がいっぱいあります。これをどう光らせるか、市民の皆さんといっしょに努力して行きたい」と語っていました。

磨けば光る原石が
いっぱいある!



Old Person
and Child Page

ほがらか



ページ



女性セミナー

肝心なことは

楽しんでやること

平成12年度の女性セミナーが、10月10日、約50人の聴講生を集めて開講しました。

この講座は、積極的な学習活動をとおして、女性の資質の向上と地域社会への参画を進めるために開かれているのです。

第1回の講座で講演したのは、佐賀ガイドクラブの岩田

講演する岩田達也さん



達也さん。「歩きの健康法」と題して、ウォーキングとトレッキングの取り組み方を分かりやすく講演しました。

岩田さんは「ウォーキングは、いつでも気軽に取り組める健康づくりです。一方、トレッキングは、ウォーキングとは条件や道具が違い、いろいろな注意が必要です。どちらもある程度の目標は必要ですが、肝心なのは自分が楽しんでやるということです」と、実際に使う道具や服装を示しながら話しました。

女性セミナーは11月以降『野山の草木を活かす』など、6講座が開催される予定です。受講者枠が若干残っていますので、希望があればお問い合わせください。

▼問合せ先

市生涯学習センター

(☎) 22-12622

農業体験スクール

自然の豊かさを

感じられたかな？



10月8日、東山代町川内野で市街地の親子を集めて、「農業体験スクール」がありました。

これは、日ごろなかなか体験できない農作業や、自然の中の遊びを通して、自然の豊かさを感じてもらおうと行われたものです。

この日は、「黒米」の稲刈りを体験。10坪の田んぼに実

った黒米を、慣れない手つきで鎌をにぎりながら、慎重に刈っていました。あいにく途中から雨が降ってきたので、作業は早々に切り上げられました。子どもたちは満足した様子。

参加した光田圭吾くん(大坪小5年、写真左)と山本論司くん(同、写真右)は



「稲刈りも、やってみるとなかなか楽しいもんだね。でもほんとうは、このあとの焼き肉とハヤ釣りにつられて参加したんだ」とちよっぴり本音を語ってくれました。

四季の詩

峡深く 秋冷早き 轆轤土間

大川内町大川内山 副田 螺山

立ちのぼる 棚田の煙にふる星の

実のりおもひぬ 白鷺の舞ふ

立花町西月蔵寺 牧野 季子





- ・ 所在地 伊万里市瀬戸町 216番地
- ・ 創立 明治7年 (1874年)
- ・ 児童数 110人
- ・ 校長 藤山政彦



牧島 小学校

ぼくの学校 わたしの学校

沿革

明治7年に瀬戸小学校として創立。その後、瀬戸尋常小学校、牧島第二小学校などに改称。昭和29年には、市制施行に伴い、現在の牧島小学校となる。休み時間には、学年の枠を越えて、みんなで仲良く遊んでいます。

学校の特徴



左から、紹介してくれた
弘川 茂徳くん (6年生、中通)
納富 智美さん (6年生、木須西)

牧島小学校は、毎年カブトガニが産卵に来る多々良海岸

伝統芸能を学ぶ

『浮立』のけいこ風景



の近くにある学校です。

9月初め、6年生全員で公民館に宿泊しました。そこでは、炊事や洗濯など、すべて自分たちで行いました。

また、手づくりのドラム缶風呂に入ったりました。家の人のたいへんさがよく分かった一週間でした。

また、地域のおじいちゃんやおばあちゃんに伝統行事である浮立を教えてもらい、運動会でハッピを着て披露しました。

牧島小学校のみんなは「元気な子ども・やさしい子ども・伸びゆく子ども」を目標にいろいろなことにチャレンジしています。

ほほえ美さん

すみもと ゆうこ
住本裕子 さん(22歳)

- ★山代町楠久
- ★いて座・A型



裕子さんは、市が募集した『キャンベーンレディ』に選ばれた、3人のお嬢さんの内の一人。現在、駅通りにある携帯電話販売のショップ「プリリアントビット」で働いています。

このお店は、7月にオープンしたばかりで「仕事は忙しいけど、今はとっても楽しい」とのこと。でも、好きな映画をなかなか見られないのがちょっと残り残念だそうです。

「これから伊万里をしつかりとPRします。駅通りで働いていますので、お店に気軽に遊びに来てください」と笑顔で話してくれました。

わが家の アルバム

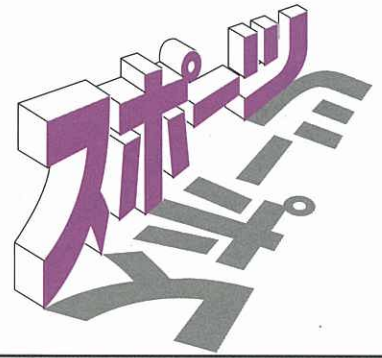
まえだ りょうすけ (1歳)
前田凌輔 くん (6か月)

- ★誠・康子さんの長男
- ★黒川町小黑川



きれいな好きなのは、一番のお気に入り、お風呂。お父さんといっしょに入るお風呂が大好きなんだ。それと、毛布。暑い夏でも手放せない。つておきの一枚があるんだよ。先月、お兄ちゃんになつたから、これからは妹の面倒もすっかり見なくちゃね。

周りの人を思いやる気持ち、いつまでも忘れずにいて、みんなから好かれる人になつてくださいね。



11月の町民スポーツ

5日(日)

- 伊万里町民駅伝大会
9時半開会 伊万里町内
- 山代町民バレーボール大会
8時開会 山代東小学校
- 波多津町内一周駅伝競走大会
13時開会 波多津町内
- やってみゆーだ2000in大川町
9時開会 大川体育館
- 黒川町内一周駅伝競走大会
9時開会 黒川町内
- 松浦町内一周駅伝大会
13時半開会 松浦町内

12日(日)

- 東山代町内駅伝競走大会
13時半開会 東山代町内
- 南波多町内一周駅伝大会
8時半開会 南波多町内
- 山代町親子グラウンドゴルフ大会
8時半開会 山代中学校

19日(日)

- 大川町内一周駅伝大会
9時開会 大川町内
- 牧島町内一周駅伝大会
9時20分開会 牧島町内
- 大川内町内一周駅伝大会
8時15分開会 大川内町内
- 松浦町民グラウンドゴルフ大会
13時半開会 松浦運動広場ほか
- 二里町民駅伝大会
13時開会 二里町内
- 大坪地区三世代ゲートボール大会
9時開会 大坪公民館

12日(日)

- 市民グラウンドゴルフ大会
8時半開会 国見台陸上競技場・球技場
- 市民バレーボール大会
9時開会 国見台体育館ほか
- 県西部地区中学生野球大会
9時開会 国見台野球場

19日(日)

- 近県中学生バスケットボール大会
9時開会 国見台体育館
- 伊西地区中学生新人ソフトテニス大会
9時開会 国見台庭球場

23日(木)

- 伊西地区中学新人卓球大会
9時開会 国見台体育館

青少年柔剣道大会

子どもたちの気合いが響く

第43回青少年柔剣道大会が10月8日、柔道は国見台武道館、剣道は国見台体育館を会場にそれぞれ開かれました。



この大会は、青少年の健全な育成を目的に、市防犯協会と伊万里警察署が開いているもので、市内の小学生から高校生まで、柔道に延べ55人、剣道に延べ367人が参加。会場には、選手たちの大きな掛け声と、観衆の声援が会場に響き渡っていました。

試合の主な結果は、次のとおりです。

《柔道の部》

◆中学生紅白戦 伊万里中学校 A

◆個人試合

▼中学生男子

- ①岩本明久(伊万里中) ②中島拓郎(伊万里中) ③川

久保新吾(伊万里中)、川端 誠(伊万里中)

▼中学生女子

- ①浦川光世(伊万里中) ②山下千明(伊万里中) ③高瀬香菜子(伊万里中)、柳ケ瀬かほり(伊万里中)

▼高校男子

- ①高瀬建治(伊万里高校) ②松尾隆弘(伊万里商業) ③勝野正俊(伊万里商業)、城島将史(伊万里商業)

《剣道の部》

◆団体試合

- ▼小学生低学年 ①明星館 ②松武館 ③錬心館、黒川少年剣道クラブ
- ▼小学生高学年 ①大志館 ②黒川少年剣道クラブ ③済美館、無尽館

▼中学生男子

- ①国見中 ②東陵中

①東陵中 ②国見中

▼高校生男子

- ①伊万里農林 ②伊万里高校

▼高校生女子

- ①伊万里商業 ②伊万里農林

◆個人試合

- ▼小学生低学年 ①中尾真太郎(明星館) ②小松善生(済美館) ③山本耕石(青螺少剣)、井上智恵(黒川少剣)
- ▼小学生高学年男子 ①山崎慎史(久原少剣) ②中島弘雄(赤門館) ③山本雄大(青螺少剣)、多久島涼(明星館)

▼小学生高学年女子

- ①前田あずさ(済美館) ②宮本和美(大志館) ③辻真奈美(大志館)、中井有希(大志館)

▼中学1・2年生男子

- ①空閑惇士(国見中) ②福

田 敦(国見中) ③犬塚隆司(啓成中)、永尾省吾(山代中)

▼中学3年生男子

- ①溝上龍輔(東陵中) ②小松大助(東陵中) ③田中英輔(山代中)、前田博満(国見中)

▼中学生女子

- ①力武 希(国見中) ②古川祐希(東陵中) ③中尾香織里(国見中)、川内雅恵(山代中)

▼高校生男子

- ①宮崎 清(伊万里農林) ②宮本昭久(伊万里農林) ③溝江一誠(伊万里農林)、力武大介(伊万里高校)

▼高校生女子

- ①原 歩未(伊万里高校) ②前田和美(伊万里高校) ③小濱麻美(伊万里商業)、宮地真葵(伊万里商業)

国見台陸上競技カーニバル大会

記録に挑戦!!

第22回国見台陸上競技カーニバルが、10月9日、約700人が参加して、国見台陸上競技場で開かれました。

選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮しようと健闘をみせていました。各競技の優勝者は、次のとおりです。

《男子の部》

▽小学4年100㊦①前田幸大（大川内小）▽小学5年100㊦①田淵健太（伊万里三香クラブ）▽小学6年100㊦①熊谷直紘（伊万里三香クラブ）▽小学5年100㊦①田淵健太（伊万里三香クラブ）▽小学6年100㊦①

小林照一郎（有田クラブ）▽中学100㊦①井上純也（西有田中）▽中学400㊦①山口卓雄（伊万里中）▽中学300㊦①草野 建（国見中）▽高校400㊦①犬塚陽太（伊万里高）▽高校1500㊦①富永圭太（敬徳高）▽一般1500㊦①相良信太郎（牧島体協）▽共通100㊦①日浦祐也（伊万里商）▽共通500㊦①岩本宏章（伊万里高）▽小学4年400㊦リレー①伊万里小B（光田、岩永、田中、池田）▽小学5年400㊦リレー①伊万里小A（久保、田中、高木、前山）▽小学6年400㊦リレー①有田クラブA（坊所、本上、鷹巢、大川内）▽中学800㊦リレー①伊万里中（堂園、松尾、山口浩、山口卓）▽高校400㊦リレー①伊万里商A（本村、江口、坂口、日浦）▽高校スウェーデンリレー①伊万里商（江口、日浦、太田黒、黒川）▽中学走幅跳①中山智己（東陵中）▽共通走幅跳①金子祐介（伊万里高）▽

共通やり投①吉田智博（伊万里商教員）

《女子の部》

▽小学4年100㊦①大屋優子（大山小）▽小学5年100㊦①池田亜沙香（大山小）▽小学6年100㊦①原 里衣（大川内小）▽小学5年800㊦①吉田智晴（伊万里三香クラブ）▽小学6年800㊦①田淵千香子（大川内小）▽中学100㊦①梅崎有紗（伊万里中）▽中学800㊦①黒川麻美（山代中）▽共通400㊦①森万利子（伊万里木曜会）▽共通100㊦①諸国恵美（伊万里商）▽共通300㊦①牧瀬わか奈（国見中）▽小学4年400㊦リレー①大山小（北川、池田、桑原、大屋）▽小学5年400㊦リレー①有田クラブ（松尾、竹之下、久保田、松永）▽小学6年400㊦リレー①大川内小A（小笠原、内山、田淵、原）▽中学400㊦リレー①伊万里中（木佐貫、川崎、川原、梅崎）▽高校400㊦リレー①伊万里商（金元、富永、山浦、諸国）▽中学走幅跳①梅崎有紗（伊万里中）▽共通走幅跳①辻 友梨子（伊万里商）▽高校やり投①池田 優（伊万里商）



優勝した伊万里中学校

～議長旗争奪中学生野球大会～

伊万里中学校が接戦を制し 優勝を飾る

議長旗争奪第17回伊万里市中学生野球大会が、10月1日と10月9日の二日間、7チームが参加して国見台野球場で行われました。

決勝戦に進出したのは、伊万里中学校と国見中学校。息詰まる投手戦となりましたが、初回にあげた犠牲フライによる1点を守りきった伊万里中学校が、1対0のスコアで、見事優勝を飾りました。

▼優勝 伊万里中学校
▼準優勝 国見中学校



くらしのチャンネル

お知らせ

西九州自動車道の環境影響調査

西九州自動車道（伊万里道路・伊万里松浦道路）の建設にあたり、環境影響調査を実施します。

つきましては、その調査のやり方を記した方法書を、次のとおり縦覧できます。

●調査所

南波多町く山代町

●縦覧できる会場と期間

▼縦覧会場

市役所1階情報公開室

県庁土木部道路課

建設省佐賀国道工事事務所

▼縦覧期間

11月15日(水)～12月14日(木)

午前8時半～午後5時
※土・日曜・祝祭日を除く

保険は確実に納めましょう。
国民年金や国民年金基金制度についての相談を、無料でお受けします。

●意見書の提出

公害の防止および自然環境の保全から、この方法書についての意見書を提出することができま

▼意見書の提出期間

11月15日(水)～12月28日(木)

午前8時半～午後5時

※土・日曜・祝祭日を除く

▼意見書の提出方法

縦覧会場に置いてある用紙に、意見と住所、氏名、年齢、職業を記入し、捺印のうえ、各縦覧会場の担当者に提出してください

●問合せ

建設省佐賀国道工事事務所

調査課 (☎0952-321151)

ご相談ください 国民年金制度のこと

毎年11月は「国民年金制度推進月間」です。

国民年金は、老後のものとして考えるだけでなく、けがや病気で万一障害者になったときなどの「もしも」に備える、みんなで支え合う身近な制度です。

明日を考え、自分自身のため、家族のために国民年金保

●日時

11月29日～12月1日

午前9時半～午後4時

●会場

市役所第二面接室

●問合せ

市民課年金係
(☎2111内線215)

佐賀県の最低賃金が改正されました

佐賀県の最低賃金が、平成12年10月1日から次のとおり改正されました。

◆1日 4796円

◆1時間 600円

※精皆勤手当、通勤手当、家族手当および時間外手当は算入されません

●問合せ

佐賀労働局労働基準部賃金

室 (☎0952-327155)

国民年金保険料は 便利な口座振替で

国民年金保険料の支払いには、便利で納め忘れのない、安心・確実な「口座振替」をおすすめします。

口座振替を希望する人は、次のものを持参のうえ、金融

秋の火災予防運動

「火をつけた
あなたの責任 最後まで」

火災の発生しやすい季節となりました。
11月9日(木)～15日(水)まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

《期間中の行事》

- ▶防火ポスター、消防スケッチ大会作品展示
ダイエー伊万里店、伊万里玉屋
- ▶初期消火技術指導会の実施(会場：消防本部)
11月9日(木)午後1時～
- ▶消防訓練の実施(会場：山口病院)
11月5日(日)午前8時半～
- ▶住宅などの火の元点検
- ▶ひとり暮らし高齢者への防火安全訪問
- ▶サイレン吹奏

機関、または市民課年金係で手続きをしてください。

●手続きに必要なもの

①預金通帳

②金融機関への届出印鑑

③年金手帳または納付書

※振り替え開始は、手続きをした翌月からです。その前の分は、納付書で納付してください。

●問合せ

市民課年金係
(☎2111内線215)

遊びにおいでよ! 伊万里お菓子まつり

今年の4月に(社)伊万里青年会議所が募集した「いまり夢工房アイデアコンテスト」のグランプリ作品「伊万里お菓

子まつり」が、市民ボランティアの手で開催されます。

●お菓子のコンテストや緑日

コーナー、ゲーム大会など、楽しい企画がめじろ押し!

ご家族連れで、ぜひお越しください。

●日時

11月12日(日)

午前10時～午後4時

●会場

市民会館

●イベント内容

▽寿賀台の製作実演

▽お菓子の家づくり

▽お菓子ゲーム大会

▽お菓子のつかみ取りなど

●問合せ

伊万里お菓子まつり実行委員会

(社)伊万里青年会議所

内 (☎233616)

11月の行事

市民センター ☎ 23911

- 5日(日) 市文化祭合同芸能発表会
10時半 300円
- 12日(日) ふれあい健康福祉まつり
9時半 無料

市民会館 ☎ 27105

- 3日(金) ふれあい交流
いまり童謡まつり2000
9時 無料
- 4日(土) 市小学校音楽会
9時半 無料
- 12日(日) 伊万里お菓子まつり
10時 無料
- 15日(水) 市中学校音楽会
9時 無料
- 17日(金) 伊万里・黒澤映画祭
15時 無料
- 18日(土)、19日(日)
伊万里・黒澤映画祭 10時
前売 1000円、当日 1200円

市民図書館 ☎ 234646

- 9日(木) 一映「第七天国」
13時半 無料
- 15日(水) 一映「第七天国」
13時半 無料
- 26日(日) 子映「魔女の宅急便」
14時半 無料
- 29日(水) 一映「散り行く花」
13時半 無料

◇特別企画

- 3日(金) 第3回子ども将棋大会
12時半
- 12日(日) 渡辺順子さん講演会
演題「子どもの読書・親たちの役割」
13時半

※毎週土曜日 お話し会 14時半～
※都合により上映時間を変更することがあります

市民相談

会場：市民相談室 時間：10時～15時
無料・秘密厳守

- 法律 (木) 2.16
- 交通事故 (火) 14.28
- 行政 (水) 15
- 人権 (火) 7.21
- 身障者 (月) 27
- 消費生活 (月) 6.13.20.27
- 女性就業 (水) 1.8.15.22.29
- 社会保険 (金) 10.17.24

(会場：第1面接室)

- ボランティア相談…毎週月曜日
10時～15時 会場 市民ロビー
- 農家相談…毎週水曜日
9時～12時 会場 市民ロビー

「困ったな」「おかしいな」と
思った時は、お気軽に市民相談
室へご連絡ください。

☎ 232111 (内線226)

県民総参加で 暴力を追放しよう

暴力団根絶の意識高揚と、
暴力追放の定着化を図るた
め、県民総参加の『民事介入
暴力対策佐賀大会』『暴力追
放県民大会』を開催します。

- 日時 11月22日(水)
午後1時半～4時半
- 会場 佐賀市文化会館
- 問合先 佐賀県暴力追放運
動推進センター(☎095
2239110)

市外の人も成人式に 参加できます

平成13年の成人式を平成13
年1月8日(月)に行います。
成人式には、現在市外に住
んでいる人も、家族が市内に

- 日時 11月17日(金)
午前10時～午後3時
- 会場 武雄・杵島地区医
師会検診センター(武雄市)
- 相談内容 金銭貸借、土地

ご相談ください 無料調停相談会

建物、交通事故、公害、相
続など一切のもめ事
相談担当
弁護士および調停委員
問合先 武雄簡易裁判所
(☎095422159)

ぼしゅう

自衛隊生徒の募集

- 受付期間
平成12年11月6日(月)～
平成13年1月5日(金)
- 応募資格
日本国籍を有し、平成13年
4月1日現在、15歳以上17
歳未満の男子で、中学校を
卒業した人(平成12年度卒
業見込みを含む)

しけん

県立総合看護学院 生徒募集

- 学科と募集人員、修業年限
- ▽保健学科 20人 1年
- ▽助産学科 15人 1年
- ▽第一看護学科 40人 3年
- ▽第二看護学科 40人 2年
- 受付期間 12月1日～12月
15日(土・日曜を除く)
- 試験日
▽1月16日(火)、17日(水)
保健学科、助産学科、第二
看護学科

- 問合先
自衛隊佐賀地方連絡部武雄
募集事務所(☎095423
8304)
- 試験会場
県立総合看護学院(佐賀市)
第一看護学科
- 1月17日(水)、18日(木)
- 受験願書の請求 直接受け
取るか、「願書請求」と朱
書きした封筒に200円切
手を貼り、あて先、郵便番
号および受験学科を明記し
た返信用封筒(角2号)を
同封して請求してください
- 受験願書の提出
受験願書に必要書類と試験
手数料5000円(県収入
証紙、定額小為替、現金)
を添えて提出してください
- 申込・問合先
☎849・0918 佐賀市
兵庫南三丁目7番17号 県
立総合看護学院(☎095
229220)



「こんにちは。お元気ですか。」

故郷・伊万里から遠く離れて仕事などに頑張っている伊万里出身者がいらつしやいます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店なども数多くあります。このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りをご紹介します。

中国大連市科学技術協会



劉 国強さん

伊万里市民の皆さま、こんにちは。お元気ですか。

今年1月15日に帰国した、第6期大連公務研修生 劉国強です。大連から皆さまにごあいさついたします。

時の流れは早いもので、帰国してもう8か月になっていきます。しかし、伊万里湾の波の音は、まだ耳の奥に響き、伊万里のフルーツの香りは未だに漂い、伊万里の焼き物はいつも傍らにあります。特に伊万里市民の皆さまの熱い友情

は、未だわたしを感動に導きます。この6月、機会を作って多くの友人を伴い、懐かしい伊万里にもどりました。今でも、いつも伊万里に帰りたいです。

現在は、伊万里で習得した経験を生かしながら、中日友好の業務についています。日本へ研修生を派遣したり、日本の友人たちを接待したり、もちろん大連と伊万里の友好交流事業にもがんばっております。たいへん忙しい毎日です。そしていつも伊万里からの友人の到来訪を心待ちにしています。

幸い8月には、伊万里市立啓成中学校の先生と生徒、それに伊万里市教育委員会の皆さんが大連を訪問され、伊万里の友人たちと嬉しい再会を果たし、非常に楽しい時を過ごしました。ぜひ皆さんに紹介したいことがあります。伊万里で研修した成果

の一つとして、私は焼き物が大好きになり、それが趣味となったことです。

実は、中国は焼き物のふるさとでありながら、私は以前は興味がありませんでした。しかし、1年間伊万里で研修し、大川内山の焼き物を十分鑑賞し、そして、その魅力に酔いました。伊万里の焼き物は世界一だろうと感服しています。幸い私の家には、多くの伊万里の友人から素晴らしい焼き物をいただいております。今の私には、たいへんな宝物として、毎日鑑賞しています。

今後伊万里の焼き物の収集を、一生の趣味にして、将来は自分で『伊万里の焼き物展示会』を開催して、広く大連市民に伊万里の焼き物の魅力を紹介できるよう努力したいと思っています。私は、この夢が実現できるように祈っています。最後に伊万里市のご発展と、皆さまのご多幸をお祈りします。

今月の焼物

色絵蜘蛛巣紅葉文変形皿

蜘蛛の巣にからめとられた紅葉という、卑近な題材を、変形皿の形に切り取った情緒豊かな作品です。紅葉は、中心を緑、その周りを黄色、端と葉脈を赤で描き、藍色の背景に映えて艶やかです。蜘蛛の巣は、墨弾きによる白抜き線であらわされていますが、他に類を見ないほど繊細な線です。裏は唐花唐草文をめぐらし、高台には七宝繋ぎ文を施しています。表も裏も、当時の技術の高さを示す優れた作品であり、類例がありません。

編集室から

このごろ年齢のせいとか、ついつい目頭が熱くなることがあります。今月は、何といたっても祭りの特集だと意気込み、「府招浮立」の練習の取材にでかけました。せまい公民館の中は、地区の人でいっぱい。練習はすでに始まっていました。その光景をずっと見ていて、目頭が熱くなりました。じいさんが鉦を叩き、親父が笛を吹いて、そして、その中で孫が舞う。感動の光景でした。われわれが忘れかけていた何か、ここにはある。その感動を何とか伝えたい、もがき苦しみました。感動を文字で表わすこと、いままさながら、感動を文字で表わすことのむずかしさを痛感した次第です。恥(√)ずかしながら...

人のうごき

平成12年10月1日現在

●人口	59,331人	(△10)
●男	28,131人	(△4)
●女	31,200人	(△6)
●世帯	18,964世帯	(+11)

() は前月比

広報 **伊万里** 2000-11

■発行日/平成12年11月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係 (0955)23-2111
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■伊万里市のホームページ
<http://www.saganet.ne.jp/imari/>
 ■印刷/株式会社三光